

第4回アリーナ整備検討会議 次第

日時：令和6年12月27日（金）13時～

場所：岡山市役所本庁舎 3階 第3会議室

1 開 会

2 あいさつ 座 長 大森 雅夫
 副座長 松田 久

3 内 容 (1) 概算事業費について
 (2) 事業採算性について
 (3) その他

4 そ の 他

5 閉 会

配付資料 資料1 アリーナ整備事業における概算事業費について
 資料2 アリーナ整備事業における事業採算性について
 資料3 アリーナ整備に関するアンケートについて

アリーナ整備検討会議メンバー

氏名	所属及び役職名	摘要
大森 雅夫	岡山市長	座長
松田 久	岡山商工会議所 会頭	副座長
田口 裕士	岡山市議会議長	顧問
高谷 昌宏	岡山商工会議所 副会頭	
延原 正浩	岡山商工会議所 スマート・ベニユール構想実現委員会委員長	
高橋 邦彰	岡山商工会議所 専務理事	
神崎 浩二	岡山県経済団体連絡協議会 事務局長	
野田 令	一般社団法人岡山経済同友会 地域振興委員会委員長	
長澤 健一	株式会社日本政策投資銀行 岡山事務所所長	
岩田 修	岡山市市民生活局長	
三村 聡	岡山大学 副学長	
三浦 孝仁	I P U ・ 環太平洋大学 体育学部長兼スポーツ科学センター長	
林 恒宏	岡山理科大学 経営学部経営学科准教授	
松井 守	公益財団法人岡山県スポーツ協会 専務理事	
高田 さゆり	岡山シーガルズ (岡山シーガルズ株式会社 取締役)	
中島 聡	トライフープ岡山 (株式会社TRYHOOP 代表取締役)	
羽場 誠	岡山リベッツ (株式会社岡山リベッツ 代表取締役)	
北川 真也	ファジアーノ岡山 (株式会社ファジアーノ岡山スポーツクラブ 代表取締役会長)	

設定条件

- 最大収容者数:約1万人(コンサート利用時 7,500席)
- 延べ床面積:26,000㎡
- 整備単価:840千円/㎡(他事例の整備単価に物価上昇分を加算)

【事業費(見込)】

本体部分	本体工事	218億円	260億円
	その他	42億円	
道路・インフラ改修等			15～20億円
合計			275～280億円

【財源(見込)】

- ・国庫補助金等
- ・寄附金(企業版ふるさと納税を含む)
- ・岡山市(市債)
- ・岡山市(一般財源)

①年間支出(見込) 431,600千円

費目	単価	年間支出
維持管理費	4.2千円/m ²	109,200千円
運営費	4.9千円/m ²	127,400千円
その他経費	2.1千円/m ²	54,600千円
光熱水費	5.4千円/m ²	140,400千円
計	16.6千円/m ²	431,600千円

(単価について)
スマートベニューハンドブック(日本政策投資銀行 2020年5月発行)
記載の単価に、物価上昇分を加算

②年間収入(見込) 414,100千円 ※貸館収入のみ

利用形態	年間稼働率	年間収入	備考(想定)
プロスポーツ	15%	40,500千円	Bリーグ18試合+SVリーグ18試合=36試合
コンサート	22%	280,000千円	20週末・40公演
展示会・イベント	21%	93,600千円	平日は毎月4日開催、空いている土日はすべて開催
小計	58%	414,100千円	貸館収入のみ ※沖縄アリーナのR5年間稼働率 61%

※その他想定される収入

- ・ネーミングライツ収入
- ・設備や備品貸し出しによる収入
- ・広告、スポンサー収入
- ・自主事業収入

【ネーミングライツ収入(例示)】

あなぶきアリーナ香川	55,500千円/年 (R6.12~)
JFE晴れの国スタジアム	30,000千円/年 (R7.2~)
シティライトスタジアム	18,000千円/年 (~R7.1)
ジップアリーナ岡山	8,092千円/年 (~R7.9)

※岡山市担当課調べ

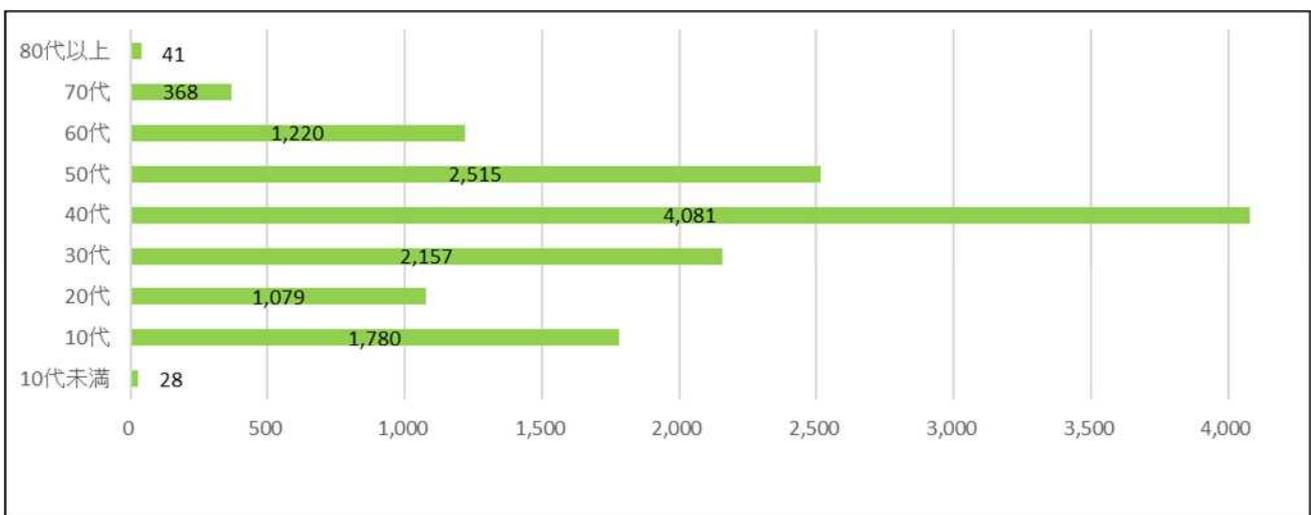
アリーナ整備に関するアンケートについて

1 アンケートの実施概要

- 実施日 令和6年9月10日～12月24日
※12月11日以降、不自然な回答が継続したため、1週間期間を短縮して終了
- 調査方法 Web アンケートによる実施

2 アンケートの回答状況

- 集計期間 令和6年9月10日から令和6年12月10日まで
- 回答者数 13,269人



3 アンケートの回答内容

Q1：アリーナ整備を検討していることを知っているか（n=13,269）

	回答数	割合
知っている	10,655	80%
知らない	2,614	20%

8割が「知っている」と回答

Q2：アリーナで開催されたら行ってみたいイベント（複数回答）

	回答数	割合
コンサート・ライブ	9,957	37%
プロスポーツイベント	6,492	24%
見本市・展示会	2,491	9%
アマチュアスポーツ大会	2,225	8%
格闘技イベント	1,865	7%
アーバンスポーツ	1,568	6%
eスポーツ	1,160	4%
その他	1,449	5%

コンサート・プロスポーツをはじめ、
興行・イベントを期待する声が多い

Q3：アリーナで重視する設備（複数回答）

	回答数	割合
座席の規格（広さ・大きさ・前後幅）	8,373	19%
音響設備	8,298	19%
トイレの数	6,968	16%
立地の良さ	6,896	15%
映像設備	5,842	13%
通信環境	3,387	8%
デジタル（バーチャル）技術	2,675	6%
その他	1,720	4%

座席・音響・トイレなど、
快適性・利便性を重視している

Q4：アリーナに期待する効果は何ですか。（複数回答）

	回答数	割合
まちの賑わいの創出	6,357	19%
経済波及効果	5,203	16%
都市イメージの向上	5,163	15%
日々のわくわく感の向上	4,418	13%
地元トップチームの活躍	4,246	13%
全国大会等の増加	3,847	11%
防災機能	2,784	8%
その他	1,523	5%

まちづくりに関する期待が多い

Q5：他都市のアリーナへの訪問（n=13,269）

	回答数	割合
ある	7,097	53%
ない	6,172	47%

回答者の約半数は
他都市へ訪問している

Q6：アリーナ整備への期待度（n=13,147）

	回答数	割合
期待する	5,858	45%
どちらかといえば期待する	2,475	19%
どちらでもない	992	7%
どちらかといえば期待しない	670	5%
期待しない	3,152	24%

期待している人の割合が約6割を
占めている

【期待度に関する主な理由 上位5つ】

※11月8日受付分まで集計

○期待する

- ・岡山でこれまでになかったものが観られるようになる
- ・コンサート、ライブ、プロスポーツを楽しむ機会が増える
- ・岡山市の発展に寄与する
- ・観ることに注力した施設が欲しい
- ・トップチームを応援したい

○期待しない

- ・不要、反対（理由なし）
- ・設備、規模が中途半端（足りない、不満）
- ・費用面で心配
- ・他の事業を優先すべき
- ・他の施設がある

Q7：アリーナ整備について（自由記述）【主な意見】

※集計中につき、大まかな傾向を掲載

- ・他都市に負けないアリーナを（主に規模面）
- ・会場へのアクセスの充実、混雑回避、駐車スペースの確保を
- ・多額の財政負担はよくない、採算性が心配
- ・充実した設備が必要（トイレ、空調、座席の規格、音響、通信など）
- ・通路の広さ、出入口やサインの工夫等、利用しやすいアリーナを
- ・新設ではなく既存施設を活かすべき
- ・賑わいや経済効果が期待でき、誇れるアリーナに
- ・周辺地域と一体で楽しむことができる施設に
- ・県内でエンタメ等に触れることができるようになってほしい 等